

ラック内の配置、機材情報、マニュアル、 管理者などの情報がすぐに分かる

作業時間が短縮し、社内サーバー管理者の負担を軽減

Excel で記録していたが 管理業務が負担に

以前は、社内サーバーラック内の機器は Excel で管理していました。ラック全体のユニット搭載図の他、各ユニットの機器情報を Excel ファイルに記録していました。各機器のマニュアルデータなどは所定のフォルダに格納するなどして、運用管理していました。サーバーラックの管理者は、サーバーラックの管理以外にもさまざまな業務があるため業務負担を軽減できるシステムを探していました。



◀ Excelでラック内の
機材配置やユニット
情報などを管理して
いた。

決め手は使いやすさと コストパフォーマンス

展示会で UnitPORTER を知り、使いやすいソフトだと感じました。カスタマイズに柔軟に対応できると

いうこと、機能が揃っている割に、値段がそれほど高くなかったということも決め手となりました。ラックの外にあるサーバも一括で管理したかったので、導入の際には、UnitPORTER にオフィスのフロアマップを用意し、デスクにあるサーバ機器なども表示できるようにしました。

資料や管理者の情報もすぐに分かる

導入当初は UnitPORTER の有効性を管理者しか感じていませんでした。しかし、導入から半年が経ち、サーバ管理者以外にも有効性を感じてもらっているようです。資料がどこにあるのか、管理者は誰なのかといった情報を UnitPORTER を使うことですぐに分かり、作業時間の短縮に繋がっています。情報が一箇所にまとめられているので、定期的に行う棚卸しが楽になりました。

今後の展開

今後は情報の一元管理を進めるため、更に詳細な情報を入力できるように、カスタマイズをお願いする予定です。また複数端末から使用できるネットワーク版の導入も検討しています。

User Profile



積水ハウス株式会社様は大阪に本社を置く住宅メーカーです。1960年に積水化学工業株式会社のハウス事業部から独立。住宅業界では国内首位の販売実績があり、戸建住宅のトータルコーディネートをはじめ、まちづくりや、独自の制震システムの開発なども行っています。

今回導入したシステム



サーバーラック管理システム ユニットポーター

サーバーラック内の機器情報を一元化する、ラック管理ソフトウェアです。ラックに配置された機器の様子を「見える化」し、デバイス管理業務の効率化をサポートします。



導入システム：
UnitPORTER スタンドアロンタイプ

